

令和7年1月31日 京都仏教会会報 第116号

京 佛

新年号



京都市 聖護院門跡 重文 本造 智証大師坐像

一般財団法人 京 都 仏 教 会

										理事	常務理事	理事長		
長澤香静	松浦俊昭	矢野謙堂	大西英玄	伏見淨香	佐伯功勝	奥取内主竹	横江桃因	菊入諒如	三浦文良	谷内弘照	坂口博哉	佐分宗順	宮城泰年	有馬頼成
	名譽顧問			監事										評議員
上村貞郎	東伏見慈晃		小澤昭美	川村俊弘		大西晶允	田邊宗一	田中惠厚	福部光昭	山本雅晶	澤宗泰	北園文英	妙原秀輝	坂本元悦
														参事
	舞鶴東仏教会会長	三和町仏教会会長	大江町仏教会会長	鶴沼市仏教会会長	福知山市仏教会会長	加悦谷仏教会会長	京丹波町丹波仏教会会長	京丹波町和知仏教会会長	戸田妙昭	熊登春夫	沢田教英	吉田清順	早園源昭	
	堀尾祐真	木本正文	梅原正俊	越後義昭	正木義昭	宮垣光直	田原良英	竹中成嗣						

有馬頼底
 有馬頼底
 有馬頼底

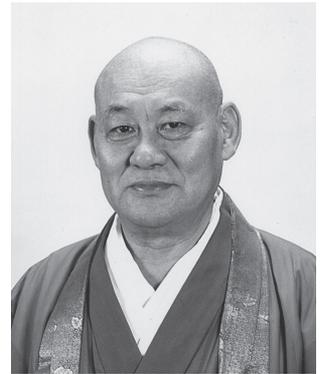


理事長報告

悟 道

臨濟宗相国寺派管長

理事長 有馬 頼 底



新年明けましておめでとうござい
 ます。ご寺院方はじめ諸大徳に於か
 れましては何かとご協力を賜り厚く
 御礼申し上げます。

さて、令和六年度は、例年の宗派
 を超えた仏教諸行事の執行、宗教と
 社会研究実践センターに於ける「旧
 統一教会問題・信仰の実態と政治」
 をテーマにした研究会の実施。キャッ
 シュレス社会と信教の自由についても
 具体的に研究を重ねました。加えて
 社会福祉活動、府市行政や関係省庁、
 宗教連盟や全日本仏教会等との諸団
 体関連会議の活動も積極的に展開致
 しました。また、春秋彼岸供養法要、
 探燈大護摩供、成道会等の仏教諸行
 事を滞りなく執行しつつ、三回に渡
 る理事会の審議をいただき可決した
 北陸新幹線延伸問題についての申入
 書も年末、西脇知事、松井市長に対
 し手交し、当会の主張を伝え、マス
 コミを通して反響を呼びました。

令和七年度は、仏教諸行事関連を
 はじめとして、花まつりに関しては
 社会的認知度の向上に取りくむと
 もに、宗教と社会実践センター
 では一年をかけて平成七年にオウム
 事件を機に施行された宗教法人法改
 正について法人法の主旨、憲法との
 関連性を踏まえ、「再改正」に向け
 て考究して参ります。具体的に創価
 大学東洋哲学研究所とも共同研究し
 本年度の研究発表に向け鋭意取り組
 んで参りたく存じます。加えて、北

陸新幹線延伸問題についても引き続
 き取り組んで参ります。

当会に於きましては数年来、諸々
 経費削減を具体的に取り組んでおり
 ますが、本年はより緊縮を進めつつ、
 様々な事業、研究に支障をきたすこ
 となく粛々と執行して参る所存であ
 ります。

本年も信教の自由・政教分離の原
 則を重んじ、各宗教とも情報交換を
 行い、各識者の方々ともより積極的
 に交流を行って参ります。

悟道

「悟道」つまり道を悟るといふこ
 とも、「当機」によるわけですが、
 この道はただの道ではなく、やはり
 大きな道、物事の根源、真実の道に
 目覚めてそれを悟るといふことでな
 ければなりません。「まさにそのと
 き（当機）」に遭遇して、はじめて
 大道に目覚めるわけです。いま自分
 が歩いている道がはたしてどちらに
 向いているのか、右に行くべきなの
 か、左に行くべきなのか、あるいは
 ここで立ち止まるべきなのか。そう
 いうとき、一つのチャンスが巡って
 くる。そのチャンスに遭遇して、そ
 れを生かしたとき、道がパッと開け
 てくるのです。

ここで大切なことは誰でも道は歩
 いているのです。ただ、その道が目
 に見えないために、その道が大きな
 道なのか、小さな道なのか、それが

わからないのです。大道を歩いてい
 るつもりでも、往々にして小さな道
 で迷っている人が少なくありません。
 ですから、一度そういうものを全
 部ご破算にして、「無」の境地にな
 ってみる。ふと見ると、実はそこに
 大道があったということに気がつく
 はずですか。お茶の素晴らしさとい
 うのはこんなことだったのかという大
 道が必ず見つかるはず。その大
 きな道をぜひ見つけていただきたい。
 小さな道に迷い込んで右往左往する
 のではなくて、その道を一度ご破算
 にしてみる。そうすれば、本当の道
 が目の前にサーッと広がってくる。
 そうなれば、もう道に迷わなくてす
 むのです。

「大象不遊兔徑」という禅語があ
 ります。これは永嘉玄覺の「証道
 歌」に出てくる言葉ですが、象は大
 きな道をノッシノッシと歩いて、兎
 がチロチロ通るような小さな脇
 道には迷わない、という意味です。
 私の師匠大津樞堂老氏師は大象窟と
 いう号を持っておられました。ま
 さに大象がノッシノッシと大道を歩
 いているというような方でした。私
 は目のあたりに師匠が歩いておられ
 る姿を拝見して、自分もこのような
 大道を歩みたいと思つたものです。
 乙巳の年、本年もよろしくお願
 い申し上げます。

合掌

寺社における文化財の防災マニュアル

立命館大学 特別研究フェロー

明日の京都 文化遺産プラットフォーム 副会長 土岐憲三



1. 検討対象の文化財

寺社の建築物、境内の各種の工作物、屋外の彫刻などを検討の対象とする。有形建造物は、洪水時に流されたり、地震力で倒壊する可能性がある。無形文化財は洪水や地震の影響を受けないので検討の対象とはしない。ただし、生活に関わる民俗文化財は検討対象に含める。

2. 自然災害の素因

自然災害には多くの素因があるが、文化遺産に被害を与える可能性があるのは地震、風水害、斜面崩壊などである。これらの災害要因については古くから詳細な研究・検討が行われており、自然科学の分野においては多大な資料やデータの蓄積がある。

地震災害に関しては、1995年阪神淡路大震災についての膨大な資料がある。この地震以前にも新潟地震をはじめ数々の地震災害が発生したが、阪神淡路大震災により多くの災害の記事が書き替えられているので、必要な場合にはもとの資料で調べることが望ましい。液状化については、1964年の新潟地震時に鉄筋コンクリート製の4階建てのアパートが倒壊し、

液状化がはじめて災害事象として認識された。これを契機として、液状化に関する研究・技術開発が急速に行われた。それでも、

2011年の東日本大震災では、千葉県浦安市や潮来市では、数千棟が液状化の被害を受けている。寺社の中には山麓にあるものも少なくない。こうした場所では降雨などに伴う斜面崩壊が起こった場合、それより低い場所にある文化遺産が損傷を受ける可能性がある。文化遺産への影響がなくても、境内にそうした異変の形跡が残るの望ましくなく、事後に然るべき対応が望まれる。

3. 人為災害の素因

交通事故、建物の老朽化、計画の不備、火の不始末、放火などが、人為災害を引き起こす原因である。これらの素因の詳細は多岐に亘るので、別途検討すべきである。

一方、文化財や文化遺産における損傷や災害は、自然災害よりは人為災害の方が社会に対して大きな影響を与えるのではないか。人為災害を具体的に数量化して表示するのは困難であり、人為災害がどの程度の損傷や被害を与えているかを把握することは難しい。しかしながら、例えば落書きなどの

ように、一つ一つは軽微なものであっても、度重なる文化財としての価値が損なわれる結果となる。軽微な損傷であっても頻度が高くなる素因については、損傷が累積しない工夫が必要となる。

4. 建造物の耐震安全性

寺院の伽藍や神社の社殿は建造物としての規模が大きいから、地震による被害が発生する可能性が高い。すなわち、規模が大きい木造建造物であることでは、重心位置が高いことから、地震力による転倒モーメントが大きくなり、これが災害時における危険要因になる。したがって、大規模な木造建造物における地震時の安全性を論じるに際しては、地表から重心までの高さとその位置での地震力を組み合わせた転倒モーメントが作用外力となる。

建造物のうち、建築物では耐震安全性が設計基準で定められている。1981年には、1978年に発生した宮城県沖地震の家屋倒壊の被害が甚大だったことに基づいて建築物の耐震基準が変更された。これが新耐震基準である。多くの建築物では、新耐震基準により地震時の安全性が担保される。しかし、寺院や神社の建物には

1981年以前に建築されたものも多いから、それ以前の設計基準に依ることになる。40年も前の設計基準に基づく検討が必要なのも対象の建築物が1981年以前の基準で設計された文化財である場合にはやむを得ないのである。

地震力は水平方向のみならず上下方向にも作用するが、建造物の重量は常に鉛直方向に作用しており、これに対しては基本設計に際して安全性が確保されている。地震時における上下方向の地震力は、常時の作用力である重量の20～30%程度であるから、特別な建造物でない限りはこの影響は無視してよい。

神社では鳥居や狛犬が屋外の建造物である。狛犬は神社では目立つ事物ではあるが、損傷が生じても宗教的な観点以外には大きな問題とはならない。

神社の鳥居は社殿などの建造物とは違って特異な力学特性を有している。すなわち、鳥居は笠木・貫と呼ばれる、上下に間隔をあけた二本の水平な木造の梁を、地面から直立する二本の柱に繋げた構造である。したがって、鳥居は二本の柱に並行な面の方向（面内）に力が作用する際には強いが、この面に直角な方向（面外）への力に対しては弱い。しかしながら、

地震力の方向は時々刻々変化するから地震力の作用方向を予め想定することは出来ない。したがって、鳥居の耐震安全性を想定するには、地震力が面外方向への作用外力とすれば良い。

5. 仏像や曼荼羅などの非建造物への影響

寺院には仏像や曼荼羅、神社には板絵などの宗教に関わる文化財が保持されており、地震時にはこれらの事物にも地震力が作用する。しかしながら、床に設置されている仏像などには、地震力が作用しても損傷を受けないような対策が施されていて問題はない。曼荼羅や仏画などは壁などに取り付けて保持されているから、壁の安全性が確保されている限りは、格別の対策を要しない。

6. 行政、学会、等からの被災報告の要請

各種の大規模な災害が発生した際には、国や地方自治体、さらには企業などからも災害の発生状況やその規模などに関して、問い合わせや関係資料の提出が要請されることも少なくない。また、各種の学会からも同様の要請があるから、それらに対応できるように準備しておく必要がある。い

ずれの場合にも備えておくべきことは、資料提供などに際して要請者の形式で提供するのか、被災者側の方式にすべきかを決めることである。大規模災害時には、様々な混乱が生じるから、要請者と提供者の間で諸々の齟齬が生じ、被害資料などの円滑な授受が行われない可能性がある。

7. 寺院（幼稚園・保育園）での防災対策

寺院では保育園や幼稚園を設けている場合がある。このような場合には子供を預かることから、幼児教育に関しての一定の責任を追うことになる。これらの災害事象に関しては国土交通省、災害教育と保護については文部科学省、厚生労働省が所掌している。これらの問題に関しては関係省庁の通達や個別指導に従えばよい。

マスメディアの天気予報等により、地震や豪雨の発生の可能性が報じられている時には、児童の登園を控えるとともに、それを家族に対して明確にしておくべきである。

8. マスメディアとの対応

テレビや新聞などのマスメディアは災害に関しては関心が高く、

災害の事前・事後における処置について喧しく問われるであろう。マスメディアは災害事象に限らず、独自の見聞・見解に基づいての質疑を投げかけるから対応が必ずしも容易でない。文化財や文化遺産に関しては、マスメディアは専門家を通じての優れた見解や見識を有しているから、厳しい質疑に及ぶ可能性が低くはない。

9. 被災額

文化遺産は文化財のみならず周辺の空間をも含むから、文化遺産全体としての被害額を計上することは困難ではあるが、文化財については損傷や損害を計数化する必要がある。それは保有者としての外部からの問い合わせへの対応のみならず、後世への伝承としても重要である。

10. その他

本稿は京都仏教会からの要請に基づくことから、寺院を主体としつつも神社についての付加的事項について言及した。



羅城門の復活

羅城門復活研究会 代表幹事 本田一泰

はじめに

「羅城門を復活したい」と言いますと、「え、らしようもん、でしよう？」という反応が返ってきます。そう、かなり高い確率でそういう問いを耳にします。

千二百年前に、都市を囲む城壁（羅城）が無くては平安を守ることができないという願いを現実にするため羅城門が建てられ、この願いを叶えるべく幾多の国家鎮護の儀式が行われました。そして、羅城門が倒れました。そして、平安守護の象徴・シンボルとして、跡地や名称が長く都の人々に記憶されてきました。この平和を守るといふ普遍的な願いに、現代・将来にわたって応えられるよう、その象徴としての羅城門の復活に取り組んでいます。

経過

今を去る15年ほど前、「明日の京都文化遺産プラットフォーム」（以下「明日京P」という）という団体が結成されました。松浦晃一郎・第7代ユネスコ事務局長を会長に、京都ゆかりの文化・教育・

宗教を実践する方々や京都府知事・市長を加えた京都の歴史文化の過去・未来を語るうえで欠くことのできない方々を理事に迎えた団体です。そこでは、千年前に想

いを馳せ、百年後に思いを巡らせることにより、全ての人々が日々の暮らしの中で京都の歴史の重さを感じ、それをかけがえの無いものとして捉えるようになることを目指し、文化遺産の保存と継承をはじめ5つの目標を掲げています。

その目標の一つに、「新たな文化遺産の創造」古都京都の歴史・文化を後世へ継承する文化遺産の創造を目指します。」があります。そして、その具体例として、中長期計画に「歴史的建造物の復元」を掲げ、『羅城門』の復活推進』を明記しています。

2016年には、建都1200年記念事業時に作成された「羅城門十分の一模型」を京都駅北口広場に移設・青空展示し、現在も多くの住民、観光客の皆さんに親しまれています。

そして2020年。明日京Pは設立10周年を機に、羅城門の復活を幅広くアピールするべく、『よ

みがえる羅城門基本構想』を策定し、京都では東寺・小子房、東京では日本記者クラブにおいて、羅城門復活を呼びかける記者会見を行いました。

このアピールを受けて2021年設立された団体「よみがえる羅城門準備委員会」において、羅城門復活の可能性検証を行い、平安時代の人々にとつての羅城門の意義や規模・構造、倒壊後の文化芸術への影響等が整理されました。

この結果を踏まえ2022年11月、具体的復活建設の前段として必須となる、市民・社会の機運醸成を行う団体として「羅城門復活研究会」が設立され、昨年2024年には、市民アンケートと有識者会議の議論を経て、羅城門の復活候補地を京都市下京区の「建都1200年記念公園・梅小路公園」とする報告書をまとめました。

羅城門とは

そもそも平安京には、都をぐるりと囲む城壁（羅城）は存在しませんでした。それでも、疫病や戦

火、厄災から都と都の人々を守る願いを込め、あたかも都を守る羅城門が存在するがごとく正門に「羅城門」と命名したのではないかと言われています。

その証左に羅城門は、大嘗祭に伴う大祓祭事や天下泰平・鎮護国家を祈願する仁王経の吼説、疫病や鬼魅が侵入しないよう行う八衢祭など、平安を祈る場でありました。

この事を最も想起させるのは、現在東寺・教王護国寺に安置されている「兜跋毘沙門天」ではないでしょうか。唐の玄宗皇帝時代、羅城の門の中に兜跋毘沙門天安を安置するとその加護により敵襲を退け都市が守られる、という風潮があり、おそらく最澄や空海といった遣唐使が日本に持ち帰ったものがあります。それは、現在、東寺が安置している兜跋毘沙門天です。東寺所蔵の国宝『東寶記』の記述によると、平将門の乱（935～940）のうちに、羅城門に安置され戦火鎮撫に靈験がありました。そして、その後の大風による羅城門倒壊（980年）のときに、東寺に移し安置したとあり、

現在も拝観することができません。

羅城門は二度目の倒壊後、再建されることはありませんでしたが、その跡地において引き続き国家的な平安を祈る儀式が行われるなど、都の人々の生活にとっても重要なものとして記憶されたのでしょうか。羅城門という地名は長く伝えられてきました。

羅城門の文化展開

一方、文化芸術では、羅城門は都の内と外とを区切る境と意識され、人の住む場所とその外・異界との「境」という観念から、倒壊後の荒廃した姿と相俟って、異界のもの（例えば鬼）が住む・顔を出す恐ろしい建物・場所という認識が人々に浸透したようです。

1500年頃、観世信光は、大江山に住む悪鬼（大江山絵詞）と都の悪鬼（平家物語）を融合させた謡曲『羅生門』を書きますが、その大流行により、謡曲に描かれた悪鬼の住まう恐ろしい門、との認識が中世以降、「羅生門（らしようもん）」として社会に浸透し、それに刺激を受けた歌舞伎や絵画、

美術工芸品のモチーフなど多様な展開を生みました。

1915年、芥川龍之介は小説『羅生門』において、特異な空気を持つ「羅生門」において、人間の本性が放たれる様を描き、1950年、黒澤明は映画『羅生門』において、異界との境界・羅生門という特異な場所に誘引され、一つの事実に対し複数人が夫々にとつての真実を語る人間の危うさを描いています。なお、社会科学の世界において「rashomon effect」という言葉（一つの出来事において、人々が夫々に見解を主張すると矛盾を生じてしまう現象をいう）を生み出すに至るなど、世界的にも幅広い影響を与えています。

そして現代、「羅生門」は、最近のアニメ「文豪ストレイドッグス」(2010～)において、善と融合することで、巨悪に立ち向かい破る大きな善の力となる様描かれており、このことは、社会的にも羅城門の本来の意義「平安を守る」に回帰する潮目を感じさせます。

羅城門の復活とは

最後に、現代に羅城門を復活する意味を考えてみたいと思います。広く地球規模に目を向けてみると、貧困や飢餓、気候変動による干ばつや大洪水、ウクライナやガザ地区など戦火は絶えず、新型コロナウイルスなど疫病にも怯えています。一旦ことが起きると一早く相手を攻撃し城壁を築き、国境を閉ざす、そんな状況になっています。

それだからこそ「羅城門」を、城壁なくして願いの力によって平安を守る、その象徴として復活させ、全世界の人々にその意味を伝え、共感と共鳴を広げ、「願いによる平和の実現」のきっかけとなれば、宗教人として、京都人として、日本人として、人間として、喜ぶべき未来につながるのではないのでしょうか。

* ホームページをご覧ください。
<https://raijomonkyoto>

と市民2万5千円となり、京都市民は一人当たり合計15万5千円の大きな負担となります。

小浜・京都ルートは、大規模災害時の迂回路として重要であり、「国策」事業として絶対に建設が必要であるとの意見もありますが、南海トラフ大地震発生時に小浜・京都ルートの長大トンネルが抱えるリスクは途方もなく大きくなります（停電による車両への乗客の閉じ込め、トンネル火災、津波・洪水による大規模浸水、大地震によるトンネルの破断など）。これでは迂回路として機能しません。現在、東京－大阪間のルートの多重化は高速道路網によってすでに実現しています。

そして、最も大きな問題が、京都の地下水への悪影響（水位低下、枯渇、汚染・汚濁）です。はじめにも述べたように京都は水の恵みによって生かされている町です。京都の名水は伏見の酒造りや豆腐、和菓子作り、京料理などに活かされています。東京や大阪などの巨大都市の水とは異なり、まさに京都の水は「生かされ生きる水」なのです。

現在、さまざまな問題を抱える小浜・京都ルートに対して距離、建設期間、事業費などで優位な米原ルートの復活を求める声が大きくなっています。しかし、両者を、さらには舞鶴ルートなどを比較する際に基準とされてきたのは、事業費や費用便益比という経済的視点や乗り換えや乗り入れなどの技術的視点が中心であり、京都の地下水問題、地盤沈下や陥没の危険性、大量のトンネル残土やそのヒ素汚染などといった市民生活を脅かす問題への視点はあまりにも軽視されているといわざるを得ません。

さらに、京都市内では、京都の名利の真下を通るルートが設定されており、国宝、重要文化財への影響も大いに危惧され、京都仏教会として到底看過できるものではありません。

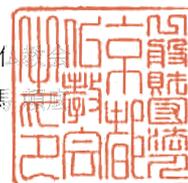
これらのいずれの視点から見ても、長大な山岳トンネルと大深度地下トンネルで構成される小浜・京都ルートは最悪のルートであると言わざるを得ず、ルートの見直しが是が非でも必要です。

また、技術的視点について言えば、JR各社が運行システムの相違などを理由に相互乗り入れの可能性を否定するならば、それは大災害時に全国を網羅しているはずの新幹線網が実は役に立たないと宣言しているに等しいことになります。

尊い自然は決して人の支配の対象ではなく、本来は敬いながら共存すべきであるという仏教の教えにも著しく遊離するこの計画は「千年の愚行」であり、京都仏教会は本申入書をもって断固たる決意の下に計画の再考を強く求めるものであります。

令和6年12月19日

一般財団法人京都仏教会
理事長 有馬



京都府知事
西脇 隆俊 殿

申 入 書

現在問題になっております北陸新幹線延伸事業の「小浜・京都ルート」は、丹波山地を貫く長大な山岳トンネルと京都市内および新大阪駅までのやはり長大な大深度地下トンネルで構成される予定であり、北山・東山ならびに西山では水枯れが、市内では地下水位低下や地下水脈の途絶、地盤沈下・陥没が予想されます。また、膨大なトンネル残土にはヒ素が含まれている可能性があり、地下水汚染も大いに危惧されることと存じます。

全体の80%がトンネルとなる小浜・京都ルート（敦賀－小浜－京都－京田辺－新大阪）は、豊かな水の恵みによって成り立っている京都が京都でなくなる計画であります。トンネルの耐用年数はたかだか数十年。そのトンネルによって京都の1200年の歴史と未来が揺らごうとしていると当会では考えます。

北陸新幹線は1960年代に構想されました。当初は米原ルートが想定されていましたが、当時の福井県知事が原発増設許可と引き換えに小浜ルートを国から引き出したと言われていました。まさに「我田引鉄」です。その後、米原ルートの再浮上もありましたが、2016年に与党PTの検討委員会はJR西日本が提案した京都市街地を通る「小浜・京都ルート」（小浜ルートの修正案）に決定したと聞き及んでおります。

しかし、今も工事着工の目処が立っておりません。これは、国土交通省も認めるように、このルートがあまりにも多くの難問を抱えているからであり、遅れの最大の原因は小浜・京都ルート計画そのものにあると言っても過言ではありません。しかも、開通は人口減少がさらに進む30年後と言われております。

この計画にはいくつもの大きな問題があります。決定権限を与えられた与党PTは、小浜・京都ルートを推す福井県選出議員によって主要ポストが占められ、その決定が国の最終決定になります。これでは「我田引鉄」に対するチェック機能は働かず、地元の府県民や市民の意見は計画に反映されません。そんな意思決定に正当性があるのかという疑問が残ります。

JR西日本の建設事業費の過小負担と府県民・市民負担の大きさも問題です。事業費は国と地方自治体が負担し、JRは「貸付料」を支払うだけです。JR西日本には、JR東海との路線共有がなく旅客需要の大きい小浜・京都ルートがベストであり、事業費が5兆円超という巨額になろうと、地盤沈下などで補償問題が紛糾しようと、そして地下水や環境への影響が増大しようと、JR西日本は負担が増えるわけでもなく、また責任を負うこともありません。当初予定よりも膨らんだ建設事業費は、結局、国民全体と府県民・市民の税負担や行政サービスの削減などによって賄われます。ある試算によれば、事業費が5兆円の場合、京都府と京都市の実質負担額はそれぞれ6120億円と374億円となっています。これを、子どもを含めた一人あたりに換算すると、それぞれ府民13万円

寺院会費

当会もおかげさまをもちまして仏教諸行事、文化福祉、研究活動等順調にかつ積極的に推移してきております。これもひとえにご寺院各位のご理解ご協力の賜物と存じます。今後はますます京都が宗教都市として発展しつづけるために、布教・広宣を行い、また多様化する現代社会の情報提供や宗教法人に関する諸問題につきましてもお役に立てるようはかつて参りたいと存じます。つきましては通信費の一部として令和6年度分の会費を同封の郵便振替にてご納入の程、よろしくお願い申し上げます。

賛助会費

各界一般会員のみなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。平素は何かと本会の活動に対し、ご理解、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして賛助会員につきましては年々増え続けておりました有り難いことと存じます。当会も各界のみなさまとともにこの歴史と伝統のある京都において様々に交流や文化事業を通じ、よりよい京都に発展すべく努力して参りたいと存じます。当会の会報をお送り申し上げますことや諸行事のご案内をみなさまとの情報交換の場とし、今後も活動をしてゆきたいと存じます。各位におかれましては、なにとぞこの趣旨にご賛助賜り令和6年度分の賛助会費のご納入をよろしくお願い申し上げます次第でございます。なおご納入は同封の郵便振替にてよろしくお願い申し上げます。

今年の

採燈大護摩供法要は、

九月二十七日(土)に

清水寺にて行います。

皆さまのお越しをお待

ち申し上げます。

発行日 令和七年一月三十一日

発行所 一般財団法人 京都仏教会

〒602-0898 京都市上京区今出川通

烏丸東入相國寺門前町

六三六一一

電話 (〇七五)二三三―六九七五

FAX (〇七五)二三三―六九七六

印刷所 BUNSHODO.PS

心とおひととき…… JUNSEI

名物ゆどうふ

南禅寺

順正

左京区南禅寺門前 TEL (075) 761-2311
FAX (075) 751-8812

清水順正おかべ家
清水寺門前……TEL (075) 541-7111
祇園円山かがり火
円山公園駐車場前…TEL (075) 541-0002

京表具

表具全般 古書画修復

前田秀暁堂

〒604-8121
京都市中京区柳馬場通錦小路上る
TEL.FAX. 075 (221) 5754

社寺建築 設計・施工

伸和建設株式会社

〒615-0007 京都市右京区西院上花田町21
TEL (075) 311-0054 (代)
FAX (075) 322-0152



井筒授与品店

〒601-8348 京都市南区吉祥院観音堂町23番地
TEL 0120-075-820 FAX 0120-075-890

お墓の事ならなんなりと



石のカウンセラー

株式会社

石枝都

電話 (075) 491-4114 (代表)
FAX (075) 491-2426
京都市北区小山北玄以町24番地
(上賀茂橋西詰バス停前)



京都の
地域資源

桑は

生活習慣を見直し
たい方は、ぜひ
お試しく下さい。

ビタミンや
食物繊維といっ
たわがしたちの
体にもたつぷり
含まれています。

桑葉には・・・

血糖値の上昇を
抑える「ソ」いう
成分が含まれおり、
これは桑葉以外には
見つかっていない
成分です。



げんぽようそう

玄圃瑤桑

農林水産省
経済産業省 認定

桑に関するお問い合わせは…

おのみやす® 本舗

株式会社おのみやす本舗
TEL 075-791-1728 http://www.onomiyasu.co.jp
FAX 075-791-1745 info@onomiyasu.co.jp



お葬式・家族葬は 公益社にお任せください



24時間受付

ブライツホール 🔍

☎️ 0120-004-200

葬 儀

—— 人生の終り、もうひとつの門出を美しく ——



もよりの営業所へご連絡ください。(24時間営業)
寝台自動車のご用命も承ります。

京都営業所 ☎️ (075) 682-4444

宇治営業所 ☎️ (0774) 32-4242

高槻営業所 ☎️ (072) 682-1121

大津営業所 ☎️ (077) 524-4444

亀岡営業所 ☎️ (0771) 22-0042

24時間365日 無料受付

まずはお気軽に
お電話ください。



110番 ☎️ 0120-094-110

セレマ

検索

経済産業大臣認可/全日本葬祭業協同組合連合会加盟

京都中央葬祭業協同組合員名簿

<http://www.kyosokyou.jp/>



信頼と安心の

全葬連 葬祭サービスガイドライン

●事前相談 ●サービス内容の説明 ●明瞭価格 ●アフターサービス

京葬協は、葬祭サービスガイドラインを遵守いたします

会 社	代 表 者	電 話	所 在 地	会 社	代 表 者	電 話	所 在 地
(株) まる い ち	小林 正明	075-441-6254	上京区千本上立売通作庵町518	(株) 宇治葬祭駕辰	木村 久孝	0774-31-8072	宇治市五ヶ庄芝の東53
(有) 京 都 日 葬	九谷田拓司	075-811-4242	中京区西ノ京塚本町13-11	山城葬祭(株)現丸屋	小川 保善	0774-82-2064	綴喜郡井手町井手柏原83-2
(株) 公 益 社	松井 雄	075-221-4000	中京区烏丸六角上饅頭屋町608	(有) 花 福	福田 善文	0774-82-2016	綴喜郡井手町井手宮ノ本89
(株) 京都セレモニー	松井 雄	075-221-8400	中京区烏丸六角上饅頭屋町608	(有) 阪 口	阪口 正吾	0774-76-2146	木津川市加茂町駅西1-5-3
(株) 公益サービスセンター	松井 信五	075-551-3422	東山区清閑寺山ノ内町46-2	平 城 公 益 (株)	西川 弘人	0774-72-5709	木津川市相楽鳥井7-1
駕 政 葬 儀 社	滝口 泰彦	075-691-0826	南区東九条北烏丸14	(株) 松本仏具店	松本 光雄	0771-22-0279	亀岡市安町86
(株) のじり葬儀店	野尻 義樹	075-611-4211	伏見区治部町123	(有) い ち た に	一谷 昌道	0771-62-4949	南丹市園部町小山東町水無38
(株) 山 長	山田 一	075-861-1422	右京区太秦西蜂岡町1	(株) セレモニーまつだ	松田 政一	0772-46-2264	与謝郡与謝野町字弓木956
(株) ア シ ス	岡本 研三	075-932-4242	向日市寺戸町西田中瀬3	おのえメモリアル(株)	尾上 雄紀	0772-42-5555	与謝郡与謝野町算所229-1
(有) 城陽葬祭杉村	杉村 等	0774-52-2140	城陽市久世南垣内116	(株) 令 和 寺 尾 純	寺尾 純	0772-72-2002	京丹後市網野町網野3156

最近のお葬式はどのように行われているか、また、費用はいくら位かかるか！？ など、お葬式の内容を知りたい方は、上記の各店へ電話でお問い合わせ下さい。



世界の歴史都市、
京都の中央に位置し、
世界文化遺産「二条城」の前に佇む
ANA クラウンプラザホテル京都。



ANAクラウンプラザホテル京都

〒604-0055 京都市中京区堀川通二条城前
Tel 075-231-1155
www.anacpkyoto.com



伝統の心を映した古都のやすらぎ

ご宿泊や、おくつろぎのひとつに
また、会合などさまざまなお集まりに
お気軽にご利用ください。



京都 東急ホテル

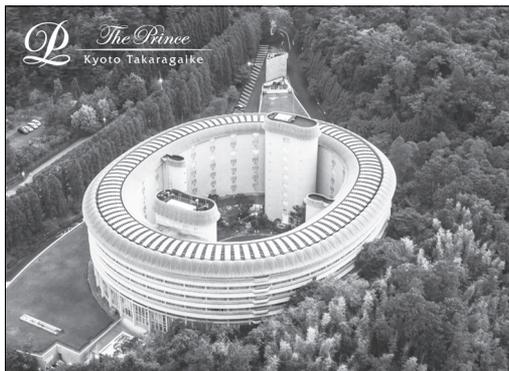
〒600-8519 京都市下京区堀川通五条下ル（西本願寺北側）
Tel: 075-341-2411 Fax: 075-341-2488
www.tokyuhotels.co.jp/kyoto-h/



いま、心に響く京都。

京都ブライトンホテル

京都市上京区新町通中立売（御所西）TEL.075-441-4411（代）
<https://kyoto.brightonhotels.co.jp/>



The Prince
Kyoto Takaragaike

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

洛北には、四季折々に
会いたい京都がある。

豊かな自然の中で、心ほどける時間をお過ごしください。

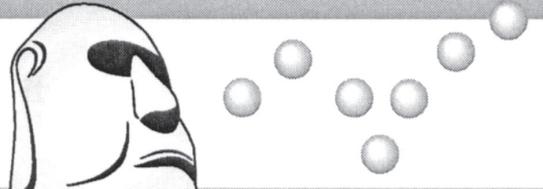
ザ・プリンス 京都宝ヶ池

TEL:075-712-1111
〒606-8505 京都府京都市左京区宝ヶ池



税理士法人 古都

〒600-8431
京都市下京区綾小路通室町西入る
善長寺町139番地AMI四条烏丸ビル405号
TEL・FAX: 075 (352) 7778
E-mail: nakamasa@bridge.ocn.ne.jp



京都北尾石材
 URL: www.good-stone.com
 大原店 / 八潮店 / 市原野店 / 京北店
 TEL. 075-781-9523 FAX. 075-781-0510
 〒608-8225 京都市左京区東大路百萬遍上る東側

文化財建造物修復・社寺建築設計施工 園 木澤工務店

代表取締役 木澤善之

本社 京都市左京区浄土寺真如町111番地-1
TEL (075) 751-0628 (代) FAX (075) 752-9430
営業所・工場 滋賀県愛知郡愛荘町中宿173番地
TEL (0749) 42-2859 (代) FAX (0749) 42-5727

絵画・墨蹟・一般表具 / 仏画・仏具修理 / 文化財調査
御本山御用達・京表具・古文化財保存修理研究所



www.koetsuan.com

こう えつ あん 浩悦庵

有限会社矢口浩悦庵

文化財 IPM
赤外線調査
高精細複製印刷

〒602-8025
京都市上京区衣棚通丸太町上る今薬屋町318番地
本社・工房 Tel. 075-254-6021 / Fax. 075-254-6022 東京営業所 Tel. 042-442-0177

墓石 / 樹木葬 / 海洋散骨 / 霊園開発



株式会社 西鶴

ハピネスパーク千年オリーブの森

☎ 0120-21-1948

(枚方・交野・堺)



ホームページ



カナレットと ヴェネツィアの輝き

Canaletto and the Splendour of Venice

モネ、ホイットスラーも描いた水の都 京都へー



日本初!! ヴェネツィアの大規模展
ヴェネツィアの大規模展

2025.2.15 sat - 4.13 sun

休館日=月曜日(ただし2月24日は開館)、2月25日(火)

開室時間=10:00~18:00(毎週金曜日は19:30まで)

※入場はそれぞれ閉室の30分前まで

当日券=一般 1,800円、大高生 1,200円、中小生 600円

主催=京都府、京都文化博物館、毎日新聞社、MBSテレビ、スコットランド国立美術館

THE
MUSEUM
OF KYOTO

京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三條高倉

TEL.075-222-0888 www.bunpaku.or.jp